

北区中学生・高校生のための

職業教育キャラバン事業

中学生・高校生の皆さんが、将来あらゆる分野の職業にチャレンジできるよう、比較的女性の進出が少なかった職業分野で活躍している女性を講師として派遣し、その仕事を選択した理由・向き合う姿勢などを講演していただき、女子生徒の将来の職域拡大を図るとともに、男子生徒の意識啓発も行っています。

平成27年度 事業実績

➤ 桐ヶ丘中学校 6月13日(土) 西 栄子さん

(臭気判定士)

～講演会～



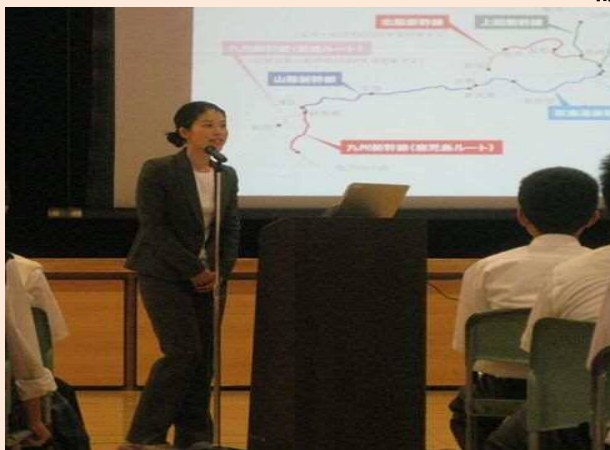
<生徒の感想>

・僕は臭気判定士という仕事を今日初めて知りました。始めはにおいをかぐだけの仕事なんだと軽い気持ちで考えていましたが、西さんの話を聞いているうちに大勢の人の健康を守る大切な仕事なんだと感じとても興味がわいてきました。〈中略〉幼い時の西さんの話を聞いて、僕も将来なりたい職業につけなくても、その仕事にほこりを持って精一杯頑張りたいです。
・50歳で大学に行ったという話は驚きました。いくつになってもやろうと思えば、実現できることを知りました。私もこれからどんな仕事につくかなどを考えながら勉強を頑張りたいと思いました。

➤ 明桜中学校 7月2日(金) 五十嵐 幸子さん

(新幹線運転士)

～講演会～



<生徒の感想>

・私は五十嵐さんのお話を聞いて、働くのはすごく大変なことだと思いました。職業につくためには、努力をたくさんしなきゃいけないということも分かりました。五十嵐さんが言っていたように働くことに男女は関係ないと思います。なので、私は自分のやりたいことをあきらめずに職業につきたいです。〈中略〉五十嵐さんのお話は本当に自分の将来のためになりました。五十嵐さんが言っていた「やらないで後悔するより、やって後悔しよう。」という言葉のように私は何事にも挑戦していきたいです。

➤ 王子桜中学校 9月5日(土) 金子 正子さん
(日本水泳連盟理事シンクロ委員長)

～講演会～



＜生徒の感想＞

・今回お話を聞いて、人は変わるんだと思いました。金子さんは自分の意見を言わない内向的な性格だったのに人にぶつかりに行くこと本当にすごいなと思いました。私も凄く内向的です。だから私もいつか変わってやろう！と思いました。〈中略〉金子さんのおっしゃったハングリー精神やピンチをチャンスに変えることを胸に留めておこうと思います。そしてこれからの人生を歩む上で「私なんて無理」と思っても挑戦する、やってみる。あきらめないで頑張りたいです。

➤ 飛鳥中学校 10月8日(火) 篠原 奈緒子さん (照明設計)

～講演会～



＜生徒の感想＞

・スカイツリーに関わっている篠原さんでも小学校中学校では勉強が得意ではなかったと聞いてびっくりしました。〈中略〉私は将来の夢など何一つ決まっていることがなく不安になることがありますが、とりあえず今自分にできることを一生懸命やろうかなと思いました。
・僕はまだまだあまり自分の将来のことを考えていないけれど、少しずつ自分のやりたいことなどを見つきたいです。そして篠原さんもおっしゃっていましたが、「失敗をたくさんしても常にポジティブでいたい」と思いました。

➤ 堀船中学校 11月26日(金) 大塚 紀子さん
(鷹匠)

～講演会～



＜生徒の感想＞

・ぼくはこの話を聞いてたくさんの方が学べました。1つだけの目標を持つのではなく、たくさんの目標を持って、1つ目が駄目だったら2つ目、2つ目が駄目だったら3つ目、と色々なことにチャレンジしていきたいです。〈中略〉鷹匠の仕事はカッコいいだけでなく、動物の命を大切に、世界とも関われる素敵な仕事だと思いました。今日聞いた話を、仕事を決めるときに将来にいかして、だれかの役に立つような仕事に就いて、いろいろなことを学びたいです。

➤ 都立飛鳥高校 1月13日(水) 小田嶋 良さん
(パイロット)

～講演会～



＜生徒の感想＞

- ・航空学校に女性初で入学したというのは本当にすごいと思いました。やりたいことのためにそこまで努力してやれるのは、とても頑張ったんだと思いました。やりたいことを探すのは、まだわからないけど、努力次第でいろんなことが出来ることを知りました。
- ・自分の将来のために勉強になりました。何事にも挑戦する、勇気をもつということを忘れず、この先も頑張っていきたいです。

➤ 神谷中学校 2月6日(土) 加根 絵理子さん
(新幹線運転士)

～講演会～



- ・加根さんが「何回もやめようと思ったけど、とりあえず3年間は頑張ってみよう」と言った言葉がとても心に響きました。私も部活や勉強など、いやなことから逃げずに頑張っていこうと思います。
- ・女性が少ない中でもたくさんの試験に挑戦する気持ちがすばらしいと思いました。何事も3年続けてがんばるということは、私もこれからの生活や将来職業に就いた時に見習わせていただきたいと思いました。